

11 番	馬嶋 みゆき 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1 家族介護者支援</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>社会環境の変化とともに、介護を必要とする人、その家族を取り巻く環境や世帯構成等も近年大きく変化をしている。介護とそれによる様々な課題を抱える家庭があった場合には、早急に地域包括支援センターで把握し、介護者本人の生活の維持や離職防止、そして虐待等につながらないよう関係各所と連携した適切な対応が必要と考えることから家族介護者への支援について伺う。</p>	<p>(1) 支援に繋げるための取組</p>	<p>①高齢者の日常の異変については、地域や医療機関等のネットワークが見守る中で発見され支援へと繋がりやすいと考えるが、家族介護者についても見守る視点を持ち、様子に変化があれば早めの段階で介入をすべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>②地域との繋がりもなく、地域包括支援センターや知り合いなどにも相談しないまま、一人で抱え込んでしまうと、心身を疲弊させるほか、自力解決が難しいことから、ネグレクトや虐待・生活困難に陥るなど、一層の困難を抱えることが予想される。このような家族介護者をどのように把握し、支援へと繋げていくか対策を伺う。</p> <p>③特に働く世代の家族介護者に向け、地域包括支援センターの存在や、支援センター相談窓口では、要介護者のことだけでなく、介護生活によって起こる家族介護者の仕事に関する悩みや生活不安などの相談も可能であることを知っていただくため、日常生活の中で目にすることが出来るよう、会社内や食品スーパー・駅などで支援センターを広く周知する事も必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>④要介護者を適切な支援に繋げることは、家族介護者の支援にも繋がる。気構えず、気軽に相談出来る場所を用意することも必要と考えるが、本市ではどのような取り組みがされているか伺う。</p> <p>⑤本市では介護と仕事、介護と育児の両立支援を図るための対策として、介護離職の防止やWケア対策のセミナー開催、冊子の配布など、子育て世代を含む幅広い世代に対する啓発に取り組んでいるが、その効果と今後の展開について伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

